

役職 主な業務	初級介護士	中級介護士	上級介護士Ⅰ	上級介護士Ⅱ	副主任	主任・士長	管理者
到達目標	・組織の一員として自己の位置づけと役割を自覚することができる。 ・基本的介護能力を習得し、安全確実に実践できる。 ・組織人・社会人としての自覚を持ち、責任のある行動（報告・連絡・相談）ができる。 ・介護福祉士の資格を取得する。	・組織の一員として自己の位置づけと役割を自覚することができる。 ・基本的介護能力を習得し、安全確実に実践できる。 ・リスクマネジメントを理解することができる。 ・組織人・社会人としての自覚を持ち、責任のある行動（報告・連絡・相談）ができる。	・組織の一員として自己の役割と責任を自覚することができる。 ・専門職として責任のある行動ができる。 ・後輩の指導ができる。 ・理念に基づいた介護過程の展開と、それに応じた介護を実践できる。 ・各種委員会に参加し、意見を述べるができる。 ・外部研修へ参加し、伝達研修ができる。 ・カンファレンスや会議の記録ができる。 ・リスクマネージメントを理解することができる。	・組織の一員として自己の役割と責任を自覚することができる。 ・専門職として責任のある行動ができる。 ・後輩の指導ができる。 ・理念に基づいた介護過程の展開と、それに応じた介護を実践できる。 ・各種委員会に参加し、意見を述べることができる。 ・外部研修へ参加し、伝達研修ができる。 ・カンファレンスや会議の記録ができる。 ・リスクマネージメントを理解することができる。	・組織のサブリーダーとして指導できる。 ・上司の指示によりチームをまとめ、問題解決を図ることができる。 ・リスクマネジメントとして事故分析、苦情解決ができる。 ・各種委員会を形成し、進行できる。 ・事例発表ができる。 ・カンファレンスや会議を進行できる。 ・新人教育ができる。 ・多職種と連携できる。	・組織のリーダーとして、適切な指導ができる。 ・困難な課題について、適切な判断ができる。 ・リスクマネジメントとして事故分析、苦情解決ができる。 ・教育・研修を企画できる。 ・職員を育成できる。 ・多職種と連携できる。 ・利用者や家族の満足度を高めることができる。	・組織の指導監督でき、人事評価ができる。 ・施設長からの指示や方針を部下に伝え、浸透させることができる。 ・部下を式・監督しながら目標の実現に向けての取り組みを実践できる。 ・職員の育成ができる。 ・労務管理など、基礎知識をもって、判断・対応を図ることができる。 ・リスクマネージャーとして、危機管理ができる。
内部研修	・新人研修(オリエンテーション) ・新人フォローアップ研修 ・接遇研修 ・高齢者権利擁護(身体拘束)研修 ・人権研修 ・感染症対策研修 ・食中毒対策研修 ・事故防止対策研修	・新人研修(オリエンテーション) ・新人フォローアップ研修 ・接遇研修 ・高齢者権利擁護(身体拘束)研修 ・人権研修 ・感染症対策研修 ・食中毒対策研修 ・事故防止対策研修	・接遇研修 ・高齢者権利擁護(身体拘束)研修 ・人権研修 ・感染症対策研修 ・食中毒対策研修 ・事故防止対策研修	・接遇研修 ・高齢者権利擁護(身体拘束)研修 ・人権研修 ・感染症対策研修 ・食中毒対策研修 ・事故防止対策研修	・接遇研修 ・高齢者権利擁護(身体拘束)研修 ・人権研修 ・感染症対策研修 ・食中毒対策研修 ・事故防止対策研修	・接遇研修 ・高齢者権利擁護(身体拘束)研修 ・人権研修 ・感染症対策研修 ・食中毒対策研修 ・事故防止対策研修 ・リスクマネージメント研修	・接遇研修 ・高齢者権利擁護(身体拘束)研修 ・人権研修 ・感染症対策研修 ・食中毒対策研修 ・事故防止対策研修 ・リスクマネージメント研修
外部研修	・認知症介護基礎研修 ・職員基礎研修会 ・実務者研修(一部負担)	・職員基礎研修会(全国老人保健協会) ・実地研修(基礎実技習得コース)	・中堅職員研修会(全国老人保健協会) ・実地研修(基礎実技習得コース)	・中堅職員研修会(全国老人保健協会) ・実地研修(認知症ケア・R4)	・実習指導者研修(大阪介護福祉士会) ・認知症介護実務者研修 ※大阪介護福祉士会への加入	・認知症介護リーダー研修 ・自衛消防業務研修	・リスクマネージャー養成講座 ・認知症介護リーダー研修 ・自衛消防業務研修
経験年数	1年目～3年目	3年目～5年目	5年目以上	5年目以上	5年目以上	5年以上	10年以上
必要資格	初任者研修・実務者研修、	介護福祉士	介護福祉士	介護福祉士	介護福祉士	介護福祉士	介護福祉士
給与	基本給 165,300円	基本給 171,500円～175,500円	基本給 176,900円～179,700円	基本給 181,000円～196,100円	基本給 181,000円～196,100円	基本給 212,900円～225,100円	基本給 257,900円～263,200円
	勤務地手当 16,530円	勤務地手当 17,150円～17,550円	勤務地手当 17,690円～17,970円	勤務地手当 18,100円～19,610円	勤務地手当 18,100円～19,610円	勤務地手当 21,290円～22,510円	勤務地手当 25,790円～26,320円
	職種手当 初任者研修修了者 4,000円	職種手当 介護福祉士 9,000円	職種手当 介護福祉士 9,000円	職種手当 介護福祉士 9,000円	職種手当 介護福祉士 9,000円	職種手当 介護福祉士 12,000円	職種手当 介護福祉士 12,000円
	実務者研修修了者 5,000円				職種手当 12,670円～13,727円	職種手当 21,290円～22,510円	職種手当 30,948円～31,584円
	合計 185,830円～186,830円	合計 197,650円～202,050円	合計 203,590円～206,670円	合計 208,100円～224,710円	合計 220,770円～238,437円	合計 264,480円～279,120円	合計 326,638円～333,104円

教育プログラムの目的

- ・介護職員の資質向上を目指して、経験年数や能力に応じた適切な教育や研修の機会を提供する。
- ・日常業務での職員の役割や到達目標を明確にすることにより、業務に責任を持たせる。

教育プログラムの成果・評価

- ・人事考課制度を導入し、個人のスキルに応じた評価を行い、次へのステップアップを支援する。  
「人事考課規程」に基づいた「職能評価」「業績評価」を実施する。